

令和 7 年度

学校法人高水学園
事業計画書

令和 7 年 3 月 1 日
理事会

I. 法人の概要

■設置する学校学科の名称および所在地

学 校 名	所 在 地
岩国短期大学	山口県岩国市尾津町二丁目 24 番 18 号
高水高等学校	山口県岩国市尾津町二丁目 24 番 18 号
高水高等学校付属中学校	山口県岩国市尾津町二丁目 24 番 18 号

■設置する学校学科の入学定員と学生生徒数(単位：人)

学校名	学科名	入学定員	入学者数	収容定員	学生数
岩国短期大学	幼児教育科	70	45	140	98
高水高等学校	普通科	280	161	840	428
付属中学校		70	17	210	56

令和 6 年 5 月 1 日現在

■役員・教職員等の概要

【理事】

理事長	宮川 明
理事	若本公夫
理事	高田美樹
理事	富沢佐一
理事	松原一誠
理事	館 澄子
理事	宮川 洋
理事	中村洋子

【監事】

監事	村元真澄
監事	稗本哲也

【評議員】

宮川 明	館 澄子	松原一誠	富沢佐一
若本公夫	高田美樹	中村洋子	宮川 洋
吉岡賢一	前田茂雄	松本泰行	加藤善美
西村宏	玉田和子	藤井宣明	竹野博信
山吹誠	星出晃		

令和 6 年 5 月 1 日現在

【教職員の概要 専任（非常勤）】

学校名	教員数	職員数	合計
岩国短期大学	12(23)	8(8)	20(31)
高水高等学校	31(12)	4(2)	35(14)
付属中学校	10(0)	1(0)	11(0)

令和6年5月1日現在

II. 事業の概要

■ 基本方針

毛利藩の儒学者宮川視明によって創設された本学園は、学園発祥の地、旧熊毛郡高水村で培われた教育の伝統を受け継ぎ、絶えざる人格の練成と教育実践に邁進する。

少子化等地域社会の厳しい環境下にあっても入学者数の増加をもたらすべく、教育改革及び入試改革を行い、経営基盤の安定化を図るとともに、財政改革を推し進める。

■【法人全体】

学園創立127周年記念講演（付属中・高等学校）開催の実施。

令和7年度 教育振興寄付金。

令和7年度 自然災害復興支援のための寄付金。

■【短期大学】

1. 保育のスペシャリストを養成し、地域に信頼され、必要とされる短期大学をめざす

本学の建学の精神は、「楽学」である。この建学の精神「楽学」に基づき、教育理念と幼児教育科の教育目的を次のように定めている。

<教育理念>

- ・徳性の陶冶を重んじ、人間性を練り鍛え、豊かな人間形成を図る。
- ・地域に生きて働く人材を養成する。

<幼児教育科教育目的>

保育に関する実践的な知識と技能を協働的な学びの環境において主体的に習得し、課題解決能力と創造力、コミュニケーション能力を会得させ、ボランティア活動などの地域貢献を通して敬愛の精神の練成を図り、学生自らの徳性の陶冶を通じて保育者としての使命感を持ち、社会的に有為な人物となるよう教導することを教育目的とする。

建学の精神に基づく教育目的を達成するために、幼稚園教諭二種免許状、保育士資格の取得、それに伴う身につける資質・能力を4つの学習成果として定め、保育のスペシャリストの養成を念頭に、学生にその自覚と意識を常に覚醒させるべく具体的な教学活動を実施していく。

【幼児教育科の学習成果】

保育者としての専門的な知識と技能	・保育者としての専門的な知識や技能を習得し、保育現場で生かす実践力が身についている。
表現力とコミュニケーション能力	・基本的な表現技能を身につけ豊かに表現できるとともに、社会人として求められる基本的な礼儀作法を身につけ、他者との円滑なコミュニケーションを図りながら、問題を解決することができる。
责任感と協力性	・授業や行事等に積極的にかかわり、一つの目標に向かって協働して取り組むことができる。
地域貢献と敬愛の精神	・ボランティア活動や行事への参加を通して地域社会に貢献することができる。

その他、基礎科目において、高等教育における基礎的学力を保証するために、基礎ゼミナールを開設し、教養科目においては幼児教育を包括的に支える講義内容を提供する。これらの教養教育を通じて正しい人生観と開かれた社会性を持った職業人として生きる誇りと自覚を与える。

本学の最優先課題は、学生数確保であり、高校訪問、進学説明会を中心とした広報活動と魅力あるオープンキャンパスを開催していく。また、幼児教育科単科の短大として山口県東部地区における地域の活性化に貢献するため、地域貢献事業を継続して展開していく。この事業展開を進めることで地域の本学における認知度を向上させることと、地元保育関係者との連携協定による保育の魅力発信として中・高校生向けのインターンシップ事業等を行い、本学への進学率を高めていくことで、地域に質の高い保育者を輩出することをめざす。

地域貢献事業は、次の項目を中心として展開していく。

- ◆「岩国子育て支援ネットワーク(Iwatan 子育て愛ねっとアカデミー)」の事業の推進
- ◆岩国市、岩国商工会議所との連携協定による事業の推進
- ◆自治体、各種団体との新規連携協定締結と事業の推進

18歳人口の減少が著しいなか、本学は単科の短期大学として他に類を見ない事業展開を通じて、その真価を發揮するとともに地域に根差して共に働く人材を養成していく。

次に、地域の特色を生かした多文化共生の実現をめざす教育を行う。岩国市における保育現場では、外国籍の子どもの増加に伴い、多文化共生保育に対応できる保育者のニーズが高い。本学は、地域の保育現場からの要請に応えるべく、語学力や多文化共生の理解力に優れた学生を養成していく。そして、ICT教育の推進を継続し、学生の「情報活用能力」や「創造力」を培っていく。

また、幅広く学びたい学生のニーズに応え、星槎大学(通信制課程)との教育連携による「小学校教諭二種免許状」、「特別支援学校教諭二種免許状」の免許状取得希望者への支援体制を整える。

2. 令和7年度基本方針と取り組み

-質の高い教育の実践と地域密着の短期大学-

(1) 保育のスペシャリストを養成

【保育者としての専門的な知識と技能】

- ①「お店屋さんごっこ(1年)」-「大学祭・キッズルーム(1年)」-「Iwatan 親子フェスタ(1・2年合同)」の系統的な実施
- ②教育・保育実習の充実
 - ・実習事前事後指導、個別指導の実施
 - ・実習受け園・所との連携(教育・保育実習連絡協議会、施設実習連絡協議会の開催)
 - ・現役保育者の卒業生を招き「ようこそ先輩!保育実践力養成講座」の実施

- ・インターンシップ実習の推奨

③就職支援の充実

- ・就職支援システムの推進(入学前から卒業後までの一貫した就職支援の実施)
- ・就職面談、面接指導の実施
- ・就職試験対策講座の実施
- ・卒業生就職先アンケートの実施による教育・就職支援の改善
- ・「就職ナビ in いわたん」の実施

【表現力とコミュニケーション能力】

- ① 「クリエイティブ・ムーブメント」による本学独自の自己表現力育成教育の推進
- ② 現場に即した幼児体育の模擬授業や1・2年生合同運動会の実施
- ③ 中・四国保育学生研究大会への継続的な参加
- ④ ウィンターコンサート、卒業記念コンサート等の実施

【責任感と協力性】

- ① 協働的な学習・行事への取り組み
 - ・「お店屋さんごっこ(1年)」「大学祭・キッズルーム(1年)」「Iwatan 親子フェスタ(1・2年合同)」の実施
- ② 1・2年生合同運動会、1・2年生実習合同学習会の実施
- ③ 中・四国保育学生研究大会への参加

【地域貢献と敬愛の精神】

- ① 岩国子育て支援ネットワーク(Iwatan 子育て愛ねっとアカデミー)の事業の充実
 - ・第15回「Iwatan 親子フェスタ」の開催(3月)
 - ・「Iwatan 親子広場」の開催(年間4回)
 - ・岩国市との共同開催による保育者対象研修会の実施(年間2回)
- ② 学生ボランティア活動の推奨
 - ・宮川澳男賞、地域貢献奨励賞の表彰
- ③ 生涯学習公開講座の開催(年2回:前期・後期)
 - ・本学教員による専門性を生かした講座の開講
- ④ 1・2年合同集会の実施(年3回)

(2) 地域連携推進

- ・岩国市、岩国商工会議所との連携推進
- ・高等学校との連携推進協定の開拓
- ・大学間連携の推進
- ・自治体、産業界、各種団体との連携推進

(3) 入学定員確保

- ① 魅力あるオープンキャンパスの実施
 - ・オープンキャンパスプロジェクトによる魅力向上のための企画立案
 - ・年間8回のオープンキャンパス(社会人向け含む)の実施
 - ・「学生発表」を通じた、高校生にとって身近な存在にあこがれを持ってもらう取り組み
- ② 広報活動の充実
 - ・高校訪問、進学説明会への参加およびSNSを活用した情報発信

- ・幼児教育科ホットニュースの発行
- ③ 本学独自の奨学金制度の整備
- ④ 中・高大連携授業の推進
 - ・「保育者をめざす高校生のための高大連携授業プログラム」のパンフレット配布と実施
 - ・高水高等学校との単位互換制度の継続及び高大連携授業「子ども文化Ⅰ」(年間21回)の実施

(4) 教職員の資質向上

- ① FD研修による授業改善
- ② SD研修の充実
- ③ 教職員合同研修会の実施(SWOT分析、財務状況説明会、ハラスマント研修会等)
- ④ 自己点検・評価活動の推進(PDCAサイクルによる教育の質の保証)
 - ・「学校運営方針」の策定と反省総括
 - ・IR推進室によるデータの収集と分析

(5) ICT教育の推進

- ・ICT教育を活用した授業の推進
- ・「Web版実習サポート」「Web版施設実習サポート」の活用
- ・Google Classroomを活用した授業支援
- ・LINEを活用した就職支援の推進

(6) 多文化共生保育の実現に向けて

- ・新科目「多文化共生保育論」の実施
- ・「特別活動Ⅱ」における多文化共生の授業の実施

(7) 感染症対策室を中心とした健康・安全な学校生活の運営

- ・感染症への迅速な対応
- ・学生への配慮

3. 令和7年度の具体的な事業計画(短期大学)

	主な学校行事	保育者養成の取り組み	就職支援の取り組み	地域貢献の取り組み	入学定員確保の取り組み
4月	○入学式、保護者懇談会 ○オリエンテーション ○東部校訓練生入校式 ○非常勤合同会議 ○岩国市長特別講義	*1.2年生合同集会 *絵本読み聞かせ指導 *絵本100冊読みの実施(~7月)	*新入生研修会 *就職ガイダンス *2年生就職試験対策講座 *東部校生就職ガイダンス		*高等学校(指定校)挨拶回り
5月	○学生交流会 ○後援会理事会 ○火災等防災訓練	*2年生「ようこそ先輩!保育実践力養成講座」 *教育・保育実習連絡協議会 *2年生実習前学習(パネルシアター) *近隣幼稚園児との芋の苗植え	*就職ナビinいわたん *就職開拓訪問 *2年生就職試験対策講座	*Iwatan親子広場 *生涯学習公開講座 *岩国市との連携推進会議 *岩国商工会議所との連携推進会議 *高大連携協定校との連携推進会議	*オープンキャンパス
6月	○保護者懇談会 ○後援会総会	*教育実習Ⅱ *保育所見学実習 *近隣幼稚園児を招いての「お店屋さんごっこ」	*フォローアップセミナー *2年生就職試験対策講座	*Iwatan親子広場 *生涯学習公開講座	*オープンキャンパス *広報誌「愛宕山」発行 *高校進路担当者説明会

7月	○自己点検・評価運営委員会		*就職面談・面接指導 *現職園長による面接指導講座	*Iwatan 親子広場 *生涯学習公開講座 *保育者対象研修会	*オープンキャンパス
8月	○教職員全体研修会 ○高水学園合同研修会	*2年生保育実習Ⅰ(施設) *施設見学実習 *自主実習	*1年生インターンシップ実習	*学生ボランティアの協力	*オープンキャンパス
9月	○オリエンテーション ○クリーン・プロジェクト ○FD研修会(外部講師)	*2年生保育実習Ⅱ or Ⅲ *2年生「ようこそ先輩!保育実戦力養成講座」	*1年生インターンシップ実習 *1年生就職ガイダンス *東部校生就職ガイダンス	*Iwatan 親子広場	*オープンキャンパス
10月		*1.2年生合同集会 *2年生実習前学習(素語) *2年生教育実習Ⅲ		*生涯学習公開講座 *「岩国祭り」学生ボランティア協力	
11月	○大学祭「清流祭」 ○後援会理事会	*大学祭 *近隣幼稚園児との芋の収穫 *1年生実習前学習(漢字・手遊び) *中・四国保育学生研究大会		*生涯学習公開講座	*オープンキャンパス
12月	○ノロウイルス対策研修会	*1年生教育実習Ⅰ *ウィンターコンサート *ブレカレッジ	*(卒業生)就職先アンケート	*第15回 Iwatan 親子フェスタ協賛依頼 *生涯学習公開講座	*広報誌「愛宕山」発行 *オープンキャンパス(個別相談会)
1月	○保護者懇談会	*保育実習連絡協議会 *保育・教職実践演習研究発表会 *2年生「ようこそ先輩!保育実戦力養成講座」	*就職ガイダンス(2年)	*保育者対象研修会	
2月	○研究紀要の発行 ○自己点検・評価運営協議会委員会 ○ハラスマント研修会	*ブレカレッジ *1年生保育実習Ⅰ(保育所) *自主実習	*1年生インターンシップ実習 *東部校生就職ガイダンス	*岩国市との連携推進会議 *岩国商工会議所との連携推進会議 *高大連携協定校との連携推進会議	
3月	○学位記授与式 ○東部校訓練生退校式 ○同窓会入会式 ○教職員全体研修会 ○自己点検・評価委員会 ○事業計画の総括と改善 ○自己点検・評価報告書の作成	*ブレカレッジ *卒業記念コンサート *自主実習 *第15回 Iwatan 親子フェスタ	*1年生インターンシップ実習 *東部校生就職ガイダンス *卒業生アンケート	*第15回 Iwatan 親子フェスタ *宮川澳男賞、地域貢献奨励賞表彰 *アカデミー実行委員会 *アカデミー報告書作成	*オープンキャンパス
通年	○教授会、幼児教育科会 ○運営協議会、各部会、委員会 ○FD研修会 ○SD研修会		*就職面談・面接指導	*学生ボランティアの協力	*高校訪問 *高大連携授業 *幼児教育科「ホットニュース」発信

■【高等学校・付属中学校】

1. 建学の精神に基づく、地域社会から愛され信頼される学校づくり

AI化、グローバル化、そして少子高齢化等により日本社会は変化を続け、従来とは社会の在り様や生活スタイルが大きく変貌した。このような予測困難な現代を生きる生徒たちには、自律的に生き、自分たちの暮らしと地域や社会を守り、創り上げていく力が求められている。そのため、目の前にある問題を自分の課題として捉え、仲間と協働しながら自分なりの答えを見つけ出し、新たな価値を創造する資質・能力を養成していかねばならない。また、成人年齢が18歳へ引き下げられたことに伴い、高校生が政治や社会に興味・関心を抱き、身近なこととして捉え、主体的に国家や社会の形成に参画することが、これまで以上に求められている。

本校の建学の精神『徳性の陶冶』は、このような時代にこそ力を発揮するものである。教育による人格の練成によって、未来に向けて、明るく、元気に、素直に、自己を磨き続ける生徒を育成し、ひいては、地域社会や国際社会に貢献できる志の高い人物を養成する。具体的には、生まれ育った地域に誇りと愛着を持ち、ローカルかつグローバルな視点で社会に参画する生徒、また知・徳・体の調和がとれた真の生きる力を持つ生徒である。そのような生徒の育成により、地域社会から愛され、信頼される学校の実現に繋げていく。

普通科においては、自己肯定感・有用感を高め、社会人としての基礎力を養成する。そのために、教職員が連携を深めて一人ひとりの生徒に寄り添い、生徒一人ひとりの良さを引き出す学級や学年経営を目指す。また、生徒の基礎学力の向上を目指して、授業方法の改善と工夫を進めるとともに、学習内容・指導方法と評価の一体化を図る。

六年制普通科においては、一人ひとりの目標や夢を実現させるために、「行ける学校ではなく、行きたい学校」を目指すことができる学習指導、進路指導と同時に、キャリア教育の充実を図る。学力の向上はもちろんのこと、「生きる力」を養成する総合的な探究の時間を展開する。

付属中学校においては、教育による人格の練成を背景に、先ず基礎的な知識と技能を習得させる。そのうえで、自ら課題を見出し、その解決に主体的かつ協働的に取り組む力の育成を目指す。また、学びの成果を表現し、実践に活かす事ができる総合的な探究の時間を展開することで、学力の定着はもちろんのこと「生きる力」を養成する。中学校段階で、グローバルな社会を生きるための英会話力も養成する。

教職員においては、資質向上のための自己研鑽に加え、研修を充実させることにより、生徒の学習意欲の喚起と家庭学習の定着を図る指導力の向上に繋げていく。またチーム担任制と校務支援システムの導入により、それぞれの教員の長所を生かし、業務分担や教員が学びあう環境を築きながら、働き方改革を推進する。

2. 令和7年度基本方針・取り組み

【高等学校】

(1) 学力の保障

普通科

① 探究活動を取り入れた授業展開

- ・授業の流れを統一することで学習効果の向上

② 教職員の資質向上

- ・「主体的・対話的で深い学び」を取り入れた研究授業の開催

- ・定期的な教職員研修会の実施

- ・外部研修会への参加

③ スタディサプリの効果的な活用(到達度テストの活用)

④ 放課後自習教室の充実

⑤シラバス(学習内容、指導法、評価等)の見直しと改善

六年制普通科

①教職員の資質向上

- ・研究授業の推進—ICT 機器及びタブレットを活用した授業展開の研究—
- ・研修会への参加—1人ひとりに合わせた個別最適化学習の研究—

②週 35 単位全 50 分授業

③落ちこぼさない体制の強化

・個別学習の充実

④外部模試・検定による客観的な学力の共有と理解

・六年制普通科 外部模試(進研・全統・駿台)の活用と模試検討会の充実

・英語検定・漢字検定・数学検定:年3回(希望者)

→生徒の学力に応じた計画的な受験機会の提供と合格の保障

⑤探究学習の充実

・教科横断的な実践を推進

(2) 人間力の向上

全校

①特別活動(ホームルーム活動、生徒会活動、学校行事)の充実

・運動会、楽学祭、修学旅行等の見直しと改善

②ユネスコスクールの推進

・地域貢献としてのボランティア活動及び文化祭への作品出展(地区社会福祉協議会との連携)

・社会貢献活動(ペットボトルキャップやコンタクトレンズ容器の回収等で市との連携)

・全日本高校模擬国連大会への積極的参加

・海外姉妹校、ペリースクールとの交流プログラム実施

・岩国ユネスコ協会との連携

・国際ソロプチミストとの連携

・ボランティア活動への積極的参加

③学級・学年経営の充実

・チーム担任制の効果的な運用

④部活動、同好会活動の活性化

普通科

・校外学習の充実

野外活動・名勝散策による生徒間交流・インターンシップによる職業観の育成

六年制普通科

・国際理解と国際協力のための作文コンクール等、各種対外コンテストへの積極的参加

・海外(オーストラリア)修学旅行の実施

(3) キャリア教育の推進と進路指導の充実

普通科

①進学:外部模試の活用

・進研・全統・駿台模試の実施

・模試検討会の実施 年 3 回

②就職: 就職ガイダンスの実施

③進路研修会の実施

・保護者対象:各学年 年 2 回 生徒対象:各学年 年 2 回

④キャリア教育講演会実施 年 2 回

⑤普通科サタデープログラムの活用

- ・特色ある教育の実現

六年制普通科

- ①中高一貫教育を前提に将来の職業や仕事について考えるキャリア教育の導入
- ②探究学習による論理的・批判的思考力や知的好奇心の醸成
- ③中六講演会により、進学への道を拓き次のステップへと踏み出す意欲を高める

(4)地域への貢献

①地域行事への参加

- ・書道部のパフォーマンス披露

②ボランティア活動への参加

- ・生徒会、ユネスコ部の活動
- ・普通科サタデープログラム

③交通安全活動

- ・教員と交通委員(生徒会)が学校前の3か所の交差点での交通安全活動
- ・自転車鍵かけ運動の実施

(5)入学定員確保

①入学試験の見直しと改善

②中学生の興味・関心を高めるオープンスクールと入試説明会の実施

- ・オープンスクール 8月(2回) 内容 i 在校生による学校紹介 ii 体験講座 iii クラブ見学・体験
- ・入試説明会 11月初旬 内容 i 入試対策講座 ii 保護者相談会

③中学校訪問

- ・岩国市内、柳井以西、広島西地区の学校(約40校)へ各2名教員派遣
 - 第1回 6月中旬 今年度入試の報告、卒業生・在校生の状況
 - 第2回 12月初旬 次年度入試について、3年生の進路状況

④中学校への進路説明会の充実

- ・5月末～7月初旬、岩国・和木地区・大島地区各中学校訪問

⑤部活動奨学生の拡充

- ・広島西部地区、柳井・田布施・平生地区、周南地区への声掛け

⑥特色ある教育の実現

- ・普通科 サタデープログラム

- ・六年制普通科 週35単位全50分授業

(6)国際交流

- ・姉妹校との交流

- ・岩国ミドルスクール、ペリースクールとの交流

【附属中学校】

(1)学力の保障

①教職員の資質向上

- ・研究授業の推進—ICT機器及びタブレットを活用した授業展開の研究—
- ・研修会への参加—1人ひとりに合わせた個別最適化学習の研究—

②週35単位全50分授業

③落ちこぼさない体制の強化

- ・個別学習の充実

④外部模試・検定による客観的な学力の共有と理解

- ・中学校 学力推移調査(ペネッセ):年2回全員受験
→結果を基に模試検討会を開催、授業にフィードバック
- ・英語検定・漢字検定・数学検定:年3回(希望者)
→生徒の学力に応じた計画的な受験機会の提供と合格の保障
- ⑤探究学習の充実
・教科横断的な実践を推進

(2)人間力の向上

- ①学校行事への取り組み(生徒会活動の活性化)
 - ・運動会、楽学祭、英語暗唱大会、30キロ遠足、百人一首カルタ大会、クラスマッチ、中六合同発表会
 - ・クラスマッチと探究活動における年度の総括行事である中六合同発表会は生徒主導の運営
 - ・コミュニケーション能力やマネジメント能力の育成
- ②学年行事を楽しむ
 - ・1年:高水訪問、スプリングセミナー
 - ・2年:史跡めぐり(郷土学習)、サマーセミナー、十四歳新たな誓い
 - ・3年:オータムセミナー(平和学習)
- ③ユネスコスクール高水の推進
 - ・地域貢献としてのボランティア活動及び文化祭への作品出展(地区社会福祉協議会との連携)
 - ・社会貢献活動(ペットボトルキャップやコンタクトレンズ容器の回収等で市との連携)
 - ・国際理解と国際協力のための作文コンクール等、各種対外コンテストへの積極的参加
 - ・海外(オーストラリア)修学旅行の実施
 - ・海外姉妹校、岩国ミドルスクール、ペリースクールとの交流プログラム実施
 - ・台湾の建成国民中学校と学年行事等を通した交流親善活動
- ④部活動
 - ・競技力の向上だけでなく、学業に耐えうる体力づくりを目的とする活動

(3)進路保障

- ①中高一貫教育を前提に将来の職業や仕事について考えるキャリア教育の導入
- ②探究学習による論理的・批判的思考力や知的好奇心の醸成
- ③中六講演会により、進学への道を拓き次のステップへと踏み出す意欲を高める

(4)入学定員確保

- ①小学生と保護者対象「オープンスクール」の実施
 - ・プログラム i 在校生による学校紹介 ii 体験講座(オリエンテーリング形式) iii 教育ガイダンス
 - ・年2回:第1回6月中旬、第2回7月中旬
 - ・毎月1回の学校説明会(継続)、学校見学会(新規)を実施
- ②小学校訪問
 - ・山口県下松地区～岩国市区の小学校を校長が訪問し、情報交換
 - ・5月中旬 「オープンスクール」の紹介と出身生徒の現状報告
- ③学習塾訪問と情報交換会の開催
 - ・8月 「オープンスクール」の紹介と卒業生の進路、出身生徒の現状報告
 - ・9月下旬 学習塾対象説明会の開催(入試説明会の紹介と次年度入試説明や近況報告)
 - ・9～10月 入試説明会の案内と近年の実績報告

3. 令和7年度の主な事業計画

【高等学校】

	主な校内行事	生徒支援に関する取り組み		地域貢献に関する取り組み	入学定員確保の取り組み
		進学支援	就職支援		
4	○始業式・入学式 ○開校記念日・記念講演 ○新入生オリエンテーション ○追試験	* 3年進学講話会 * 到達度テスト	* 個別面談 * 事業所訪問	* 交通安全活動 * ボランティア活動の推進	* オープンスクール 案内作成
5	○1学期中間考查 OPTA 総会	* 1年進路研修会 * 3年保護者進路説明会 * 3年進路研修会	* 昨年度求人状況文書配布	* 交通安全活動	* 中学校訪問
6	○教育実習 ○授業参観日 ○生徒総会 ○教職員定期健康診断	* 1・2年保護者進路説明会	* 1・2年保護者進路説明会	* 交通安全活動	* 中学校進路説明会
7	○1学期期末考查 ○クラスマッチ ○保護者会 ○終業式 ○前期進学講座	* 調査書作成説明会 * 前期進学講座	* 求人閲覧指導 * 写真撮影 * 応募前職場見学 * 第1回就職ガイダンス	* 交通安全活動 * 地域ボランティア活動	* 中学校進路説明会
8	○登校日 ○後期進路講座 ○始業式	* 後期進学講座 * 到達度テスト * 推薦会議①	* 第2回就職ガイダンス * 就職面接	* 錦帯橋清掃ボランティア * 平和の鐘	* オープンスクール(2回)
9	○運動会 ○楽学祭 ○就職試験	* 模試検討会① * 共通テスト出願説明会 * 指定校推薦会議	* 未内定者の個別指導	* 交通安全活動	* 中学校教員入試説明会 * 塾対象入試説明会
10	○2学期中間考查 ○中六講演会	* 面接・小論指導 * 推薦会議②	* 2次募集求人受理	* 交通安全活動 * 防災減災 地域リーダー講座 * 高校生県議会	
11	○授業参観日 ○F 科校外学習 ○姉妹校との国際交流	* 2年保護者大学説明会	* 2年保護者就職説明会	* 交通安全活動	* 入試説明会
12	○2学期期末考查 ○卒業考査 ○クラスマッチ ○S 科 2年ウインターセミナー ○保護者会 ○終業式	* 模試検討会② * 2年進路研修会		* 交通安全活動 * 日米交流イベント * 通津国際交流村ボランティア参加	* 中学校訪問
1	○始業式 ○F 科 3年卒業考査 ○3年終業式	* 到達度テスト * 共通テスト激励会 * 出願検討会	* 内定赴任日調査	* 交通安全活動 * 防災・減災 地域リーダー講座	* 入学試験(特別・一般)

2	○3年再試験・追試験 ○中六合同発表会 ○F科2年修学旅行	*国公立大学個別指導 *研究紀要作成	*内定者赴任指示	*交通安全活動	
3	○卒業式 ○学年末考査 ○終業式 ○入学説明会	*模試検討会③ *卒業生講話会 *1・2年進路研修会			*中学校訪問 *学校案内作成 *オープンスクール 打ち合わせ

【付属中学校】

月	主な校内行事	学力と進路保障に関する取り組み	社会貢献に関する取り組み	入学定員確保の取り組み
4	○始業式・入学式 ○開校記念日・講演会 ○1年オリエンテーション ○1年スプリングセミナー (高水訪問)	* 3年全国学力学習状況調査 * 学力推移調査(ペネッセ) * 探究学習説明会	* 社会貢献活動の紹介	* オープンスクール案内 ポスティング * 学校説明会・見学会
5	○一学期中間考查 OPTA 総会 ○2年史跡巡り	* 校内教職員研修会 * 模試検討会		* 小学校訪問 * 学校説明会・見学会
6	○授業参観日 ○生徒総会	* 英語検定第1回 * 数学検定第1回		* 第1回オープンスクール * 学校説明会・見学会
7	○一学期期末考查 ○クラスマッチ ○保護者会 ○終業式 ○2年サマーセミナー			* 第2回オープンスクール * 学校説明会・見学会
8	○登校日 ○始業式	* 国際理解・協力のための作文 コンクール等への参加 * 校内教職員研修会		* 入試説明会打合せ会 * 勉訪問 * 学校説明会・見学会
9	○運動会 ○校内英語暗唱大会 ○楽学祭	* 学力推移調査(ペネッセ)		* 勉対象入試説明会 * 学校説明会・見学会
10	○二学期中間考查 ○30km遠足	* 英語検定第2回 * 数学検定第2回 * 校内教職員研修会		* 第1回入試説明会 * 学校説明会・見学会
11	○中六講演会 ○3年オータムセミナー ○授業参観日 ○姉妹校交流プログラム	* 生活実態調査	* 地区社協連携清掃作業	* 第2回入試説明会 * 学校説明会・見学会
12	○二学期期末考查 ○クラスマッチ ○防災訓練 ○保護者会 ○終業式	* 模試検討会 * 校内教職員研修会		* 入学試験(専願) * 学校説明会・見学会
1	○始業式 ○書初め大会 ○百人一首大会	* 英語検定第3回 * 数学検定第3回		* 入学試験(一般)
2	○入学説明会 ○中六合同発表会	* 研究紀要作成		

3	<input type="checkbox"/> 学年末考査 <input type="checkbox"/> ○2年十四歳新たな誓い <input type="checkbox"/> ○卒業式 <input type="checkbox"/> ○終業式			*学校案内作成 *オープンスクール 打ち合わせ
---	--	--	--	-------------------------------

III. 主な施設・設備整備事業の概要

【岩国短期大学】

- 教育環境整備事業として、照明設備のLED化の実施。
- 安全・安心な教育環境事業として、3号館トイレのバリアフリー化の実施
- 施設整備の補修や修繕計画を立案し、実施に向けて計画書を作成する。
- 教育振興寄付金を充実させ、学園の教育振興を図る。

【高等学校・付属中学校】

- 教育環境整備事業として、照明設備のLED化の実施。
- 安全・安心な教育環境事業として、講堂トイレのバリアフリー化の実施
- プールの改修工事を行う。
- 施設整備の補修や修繕計画を立案し、実施に向けて計画書を作成する。
- 教育振興寄付金、岩国市ふるさと納税(私立学校応援)を充実させ、学園の教育振興を図る。

IV. 令和7年度 高水学園事業予算書

別添資料より